

## 平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市 町 村 名 枚方市

実践研究校名 招提中学校

【公開授業】公開日：平成25年11月15日（金）

対象学年：第2学年

(教材・教科書名) NEW HORIZON2 (東京書籍) (単元名) Unit5 A New Language Service	(本時の指導の目標) 職場体験の経験について英語で発表し、友だちからの質問に答えることができる。
------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

(本時の授業において工夫した点)

- ・ICTを積極的に使い、生徒が英語学習に興味を持って取り組むようにした。
- ・生徒が実際に職場体験学習で体験したことを題材にすることで、生徒の「英語で表現したい」という気持ちを促した。
- ・発表に対し、英語で質問を考えさせることで、思考力を養う活動を取り入れた。

(授業を終えた教員の感想)

- ・生徒たちが自分の体験談を英語で表現でき、達成感の伴う活動になったことがよかった。
- ・テンポよく発表を進めていくことで、活動が間延びしないようにしたい。

## 【研究協議会】

(テーマ) 生徒たちの活動を中心とし、生徒と教材、生徒と教師、生徒同士をつなげる。	(指導・助言者) 関西外国語大学 教授 松宮 新吾 氏
----------------------------------------------	-----------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- ・生徒が職場体験学習で実際に活動している写真を、発表時にスクリーンで映す工夫がよかった。
- ・一人ひとりの生徒がもっと声を出す活動の機会があればよかった。
- ・生徒の発表前に、発音やイントネーション、アイコンタクトをとること等を練習する時間をもっと取ることができればよかった。
- ・授業の全体をとおして、生徒たち同士の助け合いがあってよかった。

(まとめ)

1. 授業デザインには教師一人ひとりの、どの様な力を生徒が身につける授業としたいかという信念が必要で、それは生徒理解にもつながる。
2. 中学校区で、英語の指導を通してどんな人間を育てたいかを共有することは、小中連携を進める上でも大切なことである。